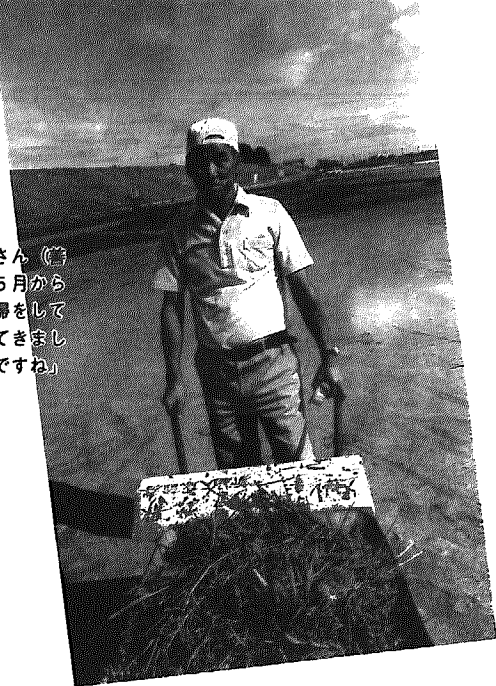


例えばこんなことができません。



早朝、草取りをしている佐藤隆さん(善久・74歳)。「善久の老人会では、5月から10月まで6回ほど河川敷公園の清掃をしています。3年前に長岡市から越してきました。黒埼町の方が奉仕活動が活発ですね」

一日はだれにでも二十四時間あります。仕事や家事、勉強などどうしてもしなくてはならないことのほかに、残った少しの時間に何かできないでしょうか。町民アンケートでは四人に三人が、町づくりやボランティア活動に協力や参加してもよい、と答えています。具体的に何ができるのかしら、と思っている人も多いでしょう。「特集・私にできること」の最後に、実際に活動し仲間を求めているグループや、切手収集などだれにでもできることをいくつか紹介します。

老人クラブ婦人部の奉仕活動

町老人クラブの婦人部では次のような事業を行っています。教養部門として部落別研修会、三世交代交流会、葉草の会があります。奉仕活動としては、ぞうきん作り、切手整理、一円玉集め、使い捨て布集めなどを行っています。なお、西新潟病院への奉仕活動もしておりますが、病院施設の様子も見ておきます。



宮本 寛 善久 80歳

に呼びかけて作業したりもします。各自治会ごとの老人会でも、宮や公民館などの公共施設のそうじや草取り、道路の缶拾いなどの奉仕活動をそれぞれ独自にやっています。民謡や手芸、お茶などの趣味の集りも盛んです。残り少ない人生を仲間とともに、教養に、趣味に、奉仕に生かしていきます。

看護の勉強などを続ける助け合い看護の会

病気になるれば家族が面倒を見るのは当然のことですが、近ごろのように子供たち夫婦が勤めを持つていたり、核家族だったり、独り暮らしだったりすると、思うようにいかないのが現状です。



泉井 ヨ子 中学通り 69歳

それでお互いが助け合って看護し合おうという目的で、私たちの



10月18日(月)、総合体育館前の空き地に3,000球のチューリップの球根を植えました。当日は、花と緑の会のほかに広報を読んできた人など約30人が集まりました。来年春には花が咲き、6月には球根掘りを行います

花と緑の会は回を美しくしたいと思えます

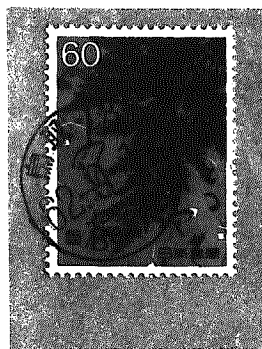
黒埼町という町は緑が少ないと思いませんか。田んぼや畑はたくさんあるけれど、私たちの目を惹きつけてくれる木々の緑や花が少ないと思いませんか。毎日歩いたり、自転車や自動車に乗って通る道の両側に、いつも美しい花を見ることができたら、そこで、わたしたち花と緑の会は昨年より活動を始めました。町をきれいな草花でいっぱいにして、



5月、岩室温泉病院を見学する助け合い看護の会。温泉に入りながらリハビリをする病院。一日治療もして、人数がそろえばマインクバスで送迎してもらえます

今年後はさらに多くの町民の皆さんからご協力をいただき、気持ちのよい環境づくりのために花いっぱい運動を進めていきたいと考えています。広く町民の皆さんの花と緑の会への参加を募ります。(岩野満夫・役場企画開発課)

あなたにも
できます！



*使用済み

アジアやアフリカの子供たちを結核から救うB・C・Gなどの費用になります。約200枚でB・C・G1本。切手は周りを5ミリ以上残して切ってください。集めたら社会福祉協議会(役場内)へ。☎377-3101

*ロータスクーポン

家庭用品、事務用品などの箱や袋に付いています。発行数は年間60億点ほどですが、収集されるのは3億点ほどしかありません。1点約1円です。恵まれない人たちのための品物やボランティアの活動資金になります。集めて社会福祉協議会へ。

使い古しのシーツや浴衣などを捨ててください。寝たきりの人の使い捨てオムツの材料になります。市販の紙製より喜ばれています。いくらでも、社会福祉協議会へ。

*手話

あなたも学んでみませんか。手話サークル「一步の会」では会員を募集しています。例会を毎月第2と第4の木曜日、夜7時から9時まで中央公民館で開いています。クリスマス・パーティなどのろうあ者との交流もあります。若い人からお年寄りまで10人ほどで学習しています。みんなで楽しく手話を。連絡は一步の会・高橋まで。☎267-8400

*献血

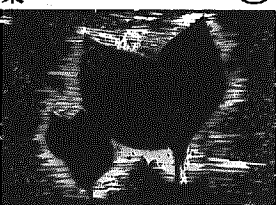
16歳から64歳までの健康な人ならどなたでもできます。献血のときには検査がありますので、心配はありませんし健康管理にも役立ちます。昨年は黒埼町で1,652人がしています。献血車・友愛号の来町は広報に掲載しています。また、新潟市古町7の大和デパートのわきに、献血ルームがあり、いつでもできます。(献血者に30分の駐車場の補助券) お問い合わせ・役場保健衛生課

お問い合わせは、新大医学部内白菊会(☎223-6161)

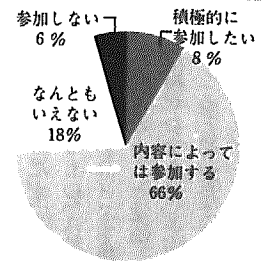
*献体

死後、自分の遺体を医学生の実習に提供することを献体といいますが、献体は新潟大学医学部で登録します。登録には本人と肉親の同意が必要です。遺骨の返還に一年から二年かかります。通夜、告別式には少しも障害がありません。登録した人は千人を超え白菊会という会を作っています。黒埼町にも二十人ほどいます。お問い合わせは、新大医学部内白菊会(☎223-6161)

特私にできること④



行動してみましょう



*住みよい地域社会を築くには町だけでなく、町民の協力やボランティア活動などが必要ですが、あなたはどうか考えますか？(町民アンケートから)

*福祉関係団体 必ずなる会のほかに、親和会(脳卒中後遺症者の会)、ひまわり会(精神障害者家族の会)、身体障害者福祉協会があり、活動している。
*ボランティアをしている団体 この特集で紹介した団体以外にも、婦人協議会、青年会議所、ライオンズクラブ、ポイスカウトなどがボランティア活動をしている。